



三船の悲劇を生徒に伝える三上さん

12 | 13・17
三船の悲劇
伝える

町内中学校で
人権教室

12月13日に鬼鹿中学校、17日に小平中学校で人権教室が行われました。今回の教室では、昭和20年の第二次世界大戦での日本の終戦後、樺太から引揚者を乗せた三船(小笠原丸・第二新興丸・泰東丸)が留萌沖で攻撃を受け、沈没・大破した「三船の悲劇」について伝えられました。第二新興丸に乗船し生還した、三上澄子さん(港町)から1千700人以上の犠牲者が出た当時の悲惨な状況を聞き、生徒たちは命の大切さを学んでいました。



1品100円の料理を選ぶ来場者

12 | 15
おふくろの
味に大行列

美味しい地物に
感謝祭

小平イベント倶楽部主催の、美味しい地物に感謝祭が文化交流センターで行われました。メイン企画の「おふくろの味 ビュツフエ」では、ニシンのマリネやなまくら漬け等の、地元海の幸・山の幸を使用したおふくろの味やアイディア料理が多数用意され、開始と同時に行列ができ、すぐに品切れになる料理が出るほどの大盛況でした。来場者は、美味しい地物に感謝しながら、地物抽選会等の催し物も楽しんでいました。



横田教育長に衛生用品を手渡す
萌州建設の役職員

12 | 17
衛生用品を
寄贈

萌州建設(株)が
地域貢献

萌州建設(株)(留萌市・畑中修平代表取締役)が地域貢献として、町内の幼稚園と小中学校にマスクや手洗い石けん、手指消毒剤を寄贈しました。同社は、留萌開発建設部発注の一般国道232号小平町小平道路維持除雪外一連工事を受注しており、地域貢献活動の一環として衛生用品の寄贈を行いました。寄贈品を受け取った横田教育長は、「子どもたちのインフルエンザ等の予防に、ありがたく使用させていただけます」と感謝の言葉を述べました。



結束を誓い合う3町の町長
【関小平町長(左)、守田幌加内町長(中)、金平沼田町長(右)】

12 | 20
災害時の
相互協力
誓う

小平・幌加内・
沼田3町防災
協定調印式

小平町・幌加内町・沼田町の3町で構成する、広域振興協議会の防災協定が結ばれ、沼田町で調印式が行われました。この協定には、東日本大震災を教訓とし、災害発生時に必要な生活必需品や資機材、救援や救助活動に必要な車両の提供等、様々な項目について互いに協力し合うことが明記されています。調印式では、留萌・空知・上川の振興局長や、3町の議長が立ち会う中、3町の町長が調印し、固い結束を誓い合いました。